第85.5回 夏休み 小ｸﾞﾙｰﾌﾟつどい(by ZOOM)

8月22日（土）午後、小学生4人、中学生1人、スタッフ3人の計8名、ご都合つく方のみで、その各自宅で、ZOOMテストも兼ねて実施したものです。「吃音キャラクタ」のワークとその後に話し合いです。

「吃音キャラクタ」の時間は、自分自身をどもらせているものは何か？自身のこころの内に静かに問いかけながら、描きます。2年前のサマーキャンプに続き、2回目の試み。

その**キャラクタの大きさ、身長、体重。**
どんな時に出て来るのか？ いついなくなるか？ どんなことをしに来るか？
弱点（嫌いなことば、物、場所など）。好きな食べ物、人。長所。性格。口癖。
生い立ち。好きなことば。キャラクタの名前。（参考 NPO法人大阪スタタリングプロジェクト「新生」2020年9月号）

時間制約受けないZOOMの、メンバーへのご招待等の手続、ご尽力くださいました小6女子のお父さん、たいへんありがとうございました。 **（スタッフ 和智南生、石田未来、佐藤隆治）**

新川 拓実 （ｽﾀｯﾌ）

先日、佐藤さんとA.N君（高2）にお会いした際、「参加者の方々から人気があるスタッフほどしっかりと吃音を出しており、堂々と吃りながら話したり発表したりしている。そんなスタッフはとても参加者から好かれている」という事に気づきました。

やっぱり吃音は理解されにくく皆それぞれの生活の中で悩んだり苦しんだりしているから吃音のつどいに来るのだと思います。

「ここにいる人達は自分と同じように吃音がある、何も気にしないで話していいんだ」と頭で理解は出来ても人間同士です。堂々と吃りながら話すというのはとても怖いことだと思います

そんな時に自分らしく吃音を出してしっかり吃りながら話してるスタッフを見たら参加者の方達はとても安心出来て、とても心強くなるはずです！

「吃音を出していいんだ」、「吃音は恥ずかしいことじゃないんだ」、「自分らしく話すことの素晴らしさや魅力」に参加者の方々は気づくことが出来ます！だから堂々と吃音を出して話しているスタッフほど参加者の方々から自然と好かれているのだと思います。

佐藤 隆治 （代表）

「吃音キャラクタ」は、自身のこころの底を流れる地下水脈の音を聴きにいくものです。静かにそおっと耳を澄まして、こころの中の声や音に耳を向け続ける。その内に……ひょっとたら、心臓のビートが聴こえてくるかもしれません。地球の回る音まで聴こえてくるかもしれません。オノ・ヨーコさんが『グレープ・フルーツ・ジュース』の中で書かれたように。

良いものなのか？悪いものなのか？という論理ではいくら考えても答えなど出て来ないことでしょう。そう。答えなぞ出て来ないものは、そのようなものなんだとして、考えてみる。受け止めてそうして生きて行くというのは如何でしょう。

ちょうど今、毎週日曜夜11時、NHK**「アンという名の少女（モンゴメリー原作）」**ﾄﾞﾗﾏが連続放映されています。自分の髪が生まれつき**「赤毛」**であることが、一番の不幸の源、生涯の悲しみだと思い込んでしまっているアンです。

「自分が花嫁になることはないだろうと思うの。**こんなに、みっともないんですもの。**（中略）さあ、これで**どうしてあたしが完全に幸福になれないかが、分かったでしょう？赤い髪をもった者はだれでもそうだわ**（村岡花子訳）」

そんなアンですが、赤毛のからかい、担任の無理解から来る不登校、全くの勘違いで近所の親友との交際を禁じられてしまうなど、嵐の連続のような生活。しかし、けなげに生きて行く。**（⇒編集後記）**

「『吃』と『音』」神奈川県藤沢市大庭小ことばの教室6年女子

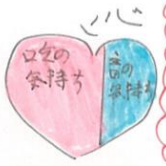
吃

元気！吃音のことをいい方向に考えている。

音とは仲よし。身長は、5cmくらい体重は3gくらい

吃が勝てる時はいつも笑顔になる。

時々、みんなにいたずらで吃音にする。(吃と)



弱点は暗い気持ち

生い立ちは、吃音に関する、明るい気持ちから。

♥全ページ無断転載厳禁

音

すぐき人ちょうしちがう！吃音のことを

悪く考えちがう時も身長は5cm体重は3g

吃とは仲が良い音が勝てる

時々、いたずらで吃音にする。(吃と)

5cm

弱点は、明るい気持ち
生い立ちは、吃音に関する暗い気持ち

石橋 優樹 （ｽﾀｯﾌ）

（吃ちゃん、音ちゃんどちらが好きかと問われれば)両方好きと答えます。理由は、吃も音も両方必要であり、互いに支え合ってるからこそ素晴らしいと考えています。

私がどんな物事にも、光や闇は必ずあると考えていて、それは吃音とて例外ではありません。かなさんの絵は吃音によってもたらされる陽の部分と陰の部分をしっかりとイメージ化できてると思います。吃音によって号令や発表と言った場で、不利になるのも確かです。私自身それでイジメを受けた事もありますし、その人達を許す気はありません。

その一方で、話す事以外にスキルを磨くきっかけになったり、吃音を通じて色んな人に会えると言う圧倒的プラスもあります。事実、吃音の世界大会では、国境を超えた色んな人達と会い、交流関係を築きました。この経験は吃音が無ければ、間違いなく出来なかったと思います。彼女の絵は、吃音の嫌な事と良い事の両方を、上手く表現出来た絵だと思います!!改めて、敬意を示します。

（INSPIRE されて描いたもの↓）

小 6 女子のお父さん

本日は ZOOM ミーティングを企画して下さりありがとうございました。とても意義がありました。

娘に聞きました。吃音になって悪かった事は、話し方をまねされた事。それから友達と話していて、友達に私が話し終わるのを待ってもらうのが申し訳ないと思った事。

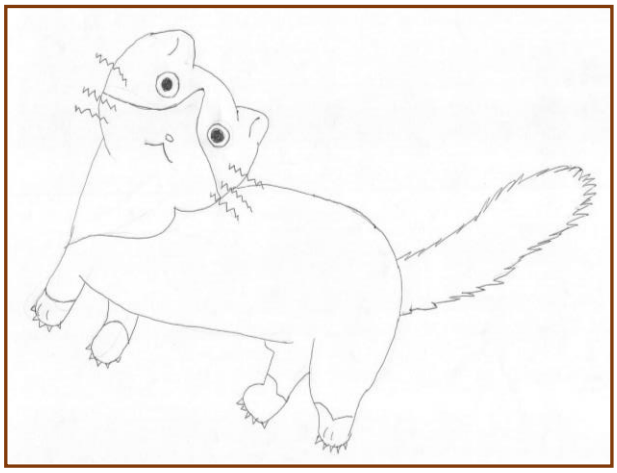
吃音になって良かった事は、吃音のつどいの人達と出会えた事です。

ｽﾀｯﾌ 石田 未来より どんなことをしに来るのかというところで爪を立てて吃らせるという目的や、とても気分屋な性格というところから私も吃る時に言葉が出なくて苦しくなったり、吃音の症状に波があるので、朝絵ちゃんの描いた吃ねこが私の中にも住んでいるのかなと思いました。言葉が出なくて苦しい時もこんなにも可愛い見た目の吃ねこだったら苦しくても何だか許してしまいそうです！中々仲良くするのが難しい吃ねこと上手く付き合っていけるコツなどあったら知りたいなと思いました。

石橋優樹 作

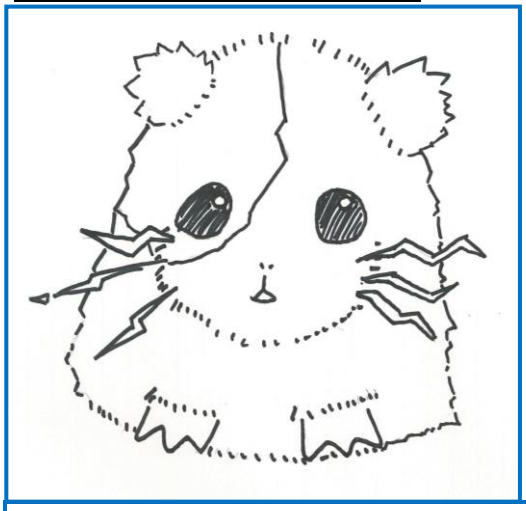
「吃ねこ」

荒川区第三峡田小ことばの教室 6 年女子



名前・吃ねこ
身長・ふつうのねこと だいたい同じ
体重　上に同じ
どんな時に出て来るのか
・きんちょうしたときやストレスを感じたときもあらわれるし、ふだんの生活をしている時もあらわれる。
いついなくなるか
・いつのまにかいなくなる。
性格　とても気分屋
どんなことをしに来るのか。
・つめを立てて、どもらせる。

「ドモルモット」小 6 女子



名前 ドモルモット
説明 ドモルモットにかまれると、声がどもってしまう。
工夫したところ ひげをジグザグにして、どもっているときの声を表現しました。
体長 約7cm　体重 500g
出てくるとき きんちょうしているときなどによく出てくる。リラックスするといなくなる。
弱点 ひげをさわられるとにげていく。
性格 怒りっぽく、よくかむ
生いたち 普通のモルモットから生まれた。

ｽﾀｯﾌ 本田 拓也 より

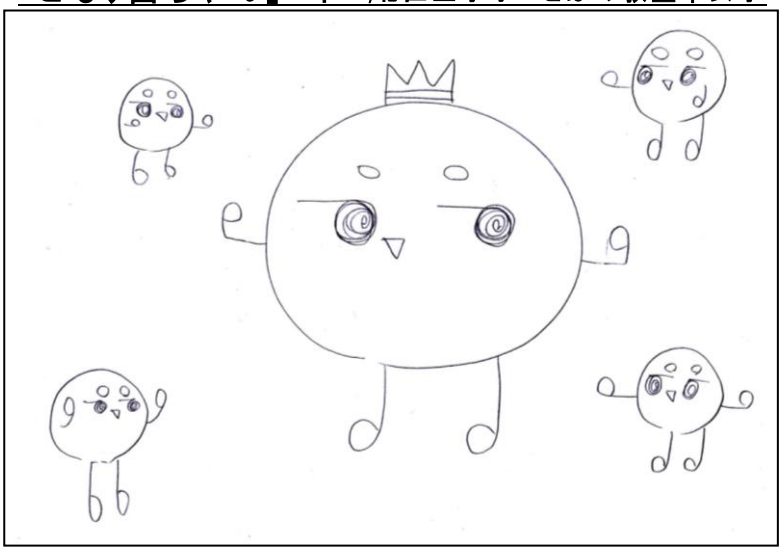
切ない顔はどもる人の不安、ひげは怒り、不安な時だけ現れる習性は、隠していたいけど本当は構って欲しいというもどかしさを表していて、どもる人のあらゆる方面からの悩みを適格に表しています。

「？？？」小５男子

ｽﾀｯﾌ 石橋優樹より

吃音を論理的に表現されていて、彼の素晴らしさがとても出てると思います。吃音がメンタルの調子によって変化する事と、その不安が実態の無いものと言うのという所が、吃音そのものだなと感じました。

「どもり菌ちゃん」 中１,北区王子小ことばの教室卒女子



ｽﾀｯﾌ 和智南生より

あなたの吃音キャラクターは、あなたの前向きな姿が描かれているなと感じました。今まで吃音があったからこその沢山の経験をしてきたと思う……だからきっと『どもり菌ちゃん』という名前になったんだよね。でも絵はとても可愛く描かれていて、名前と絵の中にはあなたの思いや葛藤が描かれていてとても素敵な絵になっている‼私に会いにこのつどいに来てくれて、沢山沢山お話ししてくれてありがとう😊これからもお話ししようね‼

編集 後記

◆アンの場合、家族が良かった。何でもアンの辛さを瞬時に感じ取ることのできる優しいマシュー。マリラも一見、アンに対して、冷たいように見えても実は人として当然のことを教育しているのです。心の奥にはアンへのしっかりとした愛がある。

生まれついた赤毛は治るものでもなく、せいぜい、赤い色がやや薄めになるだけ。逆にきれいな赤毛だねと言われることも出てきて、徐々に思い込みがアンの中で論駁されていく。

日々のひたむきな生活の中でです。

個性として、堂々と受け止めていい。赤毛もどもることも。そして社会の中で、もまれていく中で、どもりをもって生きて行くこと、共にしっかり生きていけることを、学べます。人の中でです。山手線乗れば、赤毛の方、けっこういらっしゃいますね。

たかはる